

受験生からの iPad に関する Q & A

① 【購入】 iPad を既に持っている場合、購入しなくてもよいですか？

⇒指定品を必ず購入していただきます。指定の iPad は MDM (Mobile Device Management) を搭載しています。この MDM は、学用品として安全に利用してもらい、集中管理をするためのシステムです。

例えば、全員に同じアプリを配信、学業に不要なアプリを入れていないか確認、インターネットのフィルタリングを行う。

一括で管理することができるので、生徒が安全に利用でき、保護者の皆様にも、安心してもらえるかと思えます。ご理解いただきたいと思えます。

② 【購入】 iPad のレンタルはありますか？

⇒レンタルはありません。購入していただくことによって、卒業後も、制限機能を外し、iPad が利用できるようになっています。

③ 【購入】 iPad にかかる費用はおおよそいくら位ですか？

⇒端末・辞書アプリ・MDM・キッティング等の初期設定 ¥73,710

⇒Classi (教育プラットフォーム) ¥4,000 MetaMojiClassRoom ¥4,000

⇒その他 学習アプリ ¥10,000

初年度は約 10 万円がかかる予定です。2 年次、3 年次に進級の際には、更新費用、アプリ年間代金として約 2 万円がそれぞれかかる見込みです。

④ 【購入】 iPad の保証はどうなっていますか？

⇒任意加入となっています。

⇒Apple Care (2 年間) ¥7,000 程度 代理店延長保証 (3 年間) ¥10,000 か ¥18,000 の選択。保険に加入しない場合は、故障の際は実費となります。

詳細は入学手続書類の中に入ります。

⑤ 【運用】 スマートフォンを持っている場合、タブレットの代用として、学内で使ってもよいですか？

⇒スマートフォンは、プライベートなものとして位置付け、学校での使用は禁止します。

⇒iPad とスマートフォンの位置づけは次のように考えています。

【iPad】

基本的には、学校教育活動に利用するためのツールです。したがって、利用の必要があれば、学校での使用を認めます。また、個人の持ち物という位置付けですので、3 年間大切に扱ってほしいと思っています。レンタルと違い、自分のものであるとより気を付けて利用する傾向にあります。

【スマートフォン】

プライベートな部分（趣味や遊び・ゲーム、LINE等の連絡ツール）に利用するものと考えています。iPadとの同期（メールやClassiの確認等）を各自の判断で利用してもらいます。

⑥ 【運用】 iPadを利用してどのような授業を行うのですか？

⇒すべての授業、すべての時間で、iPadを利用するわけではありませんが、例えば、授業プリントを事前に生徒用iPadに送っておいたり、クラウド上にあるファイルを閲覧して、プリントを配布せずにペーパーレス化を図ったりします。教科によっては、動画や画像を確認し、数学のグラフを作成するなど、グループ学習、調べ学習にも活用します。タブレット端末と各教室に設置された電子黒板を用いて、能動的な授業を展開し、主体的に考える力を伸ばします。

⑦ 【端末】 iPadにインストールするアプリについて教えてください。

⇒初期インストールのもの以外は、基本的に自由とします。ただし、学習に直接関係のないアプリはインストール不可としています。問題のある生徒端末は、MDMを通じてインストールされているアプリを確認することができますので、個別に指導します。

⑧ 【端末】 インターネットでの有害サイトへのアクセスはできなくなっていますか？

⇒校内においては、フィルタリングを行っていますので、有害サイトへアクセスはできなくなっています。自宅における利用は、ご家庭でフィルタリングを行うよう努めてください。

⑨ 【モラル】 iPadを利用したトラブルが心配です。

⇒SNS等の発信においては、トラブルの無いように、生活指導部・情報科を中心に十分な指導をしています。

⑩ 【モラル】 情報モラルについての説明を受ける機会はありますか？

⇒4月には生活指導部主催のソーシャルメディア講座を行います。また、「情報の科学」の授業において、モラル教育を行います。